



環境総合推進室  
☎0287-92-1110

今回は再生可能エネルギーの中から「風力発電」を紹介し、風力発電は風のエネルギーの約40%を電気エネルギーに変換できるとても効率の良い装置として注目されています。

◆風車を回して電気を作る。風力発電に使われる風車は大きいもので直径が90m以上もあります。その巨大なプロペラを風の力で回転させ、その回転力で発電機を回して電気を作ります。そして、風はなくなることもない自然エネルギーであり、安定した風力の得られる海岸線の長い日本に適しています。また、発電するときには二酸化炭素を出さず、地球温暖化防止も期待できます。



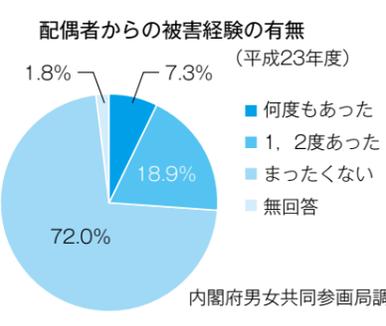
※次回は、バイオマスについてご紹介します。

女性のための相談室

「ドメスティック・バイオレンス(DV)とは」

ドメスティック・バイオレンス(DV)はあまり身近ではないし自分には関係ないと思う人も少なくないかもしれませんが、いま日本では男性から身体に対する暴行を受けた経験がある女性は4人に1人、配偶者間(内縁を含む)における犯罪で、3日に1人妻が夫に殺されています(内閣府統計)。他人ごとではありません。

平成23年中に全国の警察本部が取り扱ったDVに関する相談は、統計の残る平成15年以降で過去最多だったと新聞報道されました。年々増加傾向にあるDVを取り上げ、シリーズで掲載します。



「DVとは」

「親密な関係にあるパートナーからの暴力」のことをいいますが、「暴力」の形はさまざまです。

【暴力の種類】

- 一 身体的暴力：殴る・蹴る・平手でうつ・物を投げる・首を絞めるなど
- 二 精神的暴力：何を言っても無視する・ののしる・おどす・恥をかかせるなど
- 三 性的暴力：性行為の強要・避妊に協力しない・ポルノを無理やりみせるなど
- 四 経済的暴力：生活費を渡さない・金銭的な自由を与えない・外で働くことを禁じるなど
- 五 社会的暴力：人間関係、行動を監視する・実家や友人との付き合いを制限するなど



※パープルリボン(右)は、女性への暴力の根絶や臓器がんの啓発と撲滅など、社会や医療の各分野で用いられるアウェアネスリボンです。

●配偶者暴力相談支援センター

(祝祭日・年末年始は休み)  
☎028(665)8720  
(月～金)午前9時～午後8時  
(土・日)午前9時～午後4時

●女性支援ダイヤル

☎028(793)0018  
(月・水)午後4時～8時  
(土・日)午前9時～午後5時

新着図書

那珂川町図書館

『バナナ剥きには最適の日々』



「はやぶさ」風味の無人探査機が、バナナ型宇宙人を夢想するといえなくもない表題作、林檎を求めた旅人が、無限に広がる時計の街を往くらしい「エデン逆行」など、SFから幻想小説まで、9篇で語られる、どちらかというかわかりやすく、そのくせ深い、人生と世界に関する作品集。芥川賞受賞後第一作。

小手鞠るる(金の星社)

『心の森』



父の転勤で、少年はアメリカの小学校に転動する。少年の名は響。英語がわからず、友達もいないので、最初はとまどいながらも、新たな生活が始まる。ある日、家の裏庭に続く森で、響は不思議な少女に出会う。響は、森の動物とふれあひながら、少女の優しさに心ひかれていく。だが、少女には、思ってもよらない秘密があった……。楽しい日々、そして別れ。少年の成長をみずみずしく描いた物語。

『地球の声に耳をすませ』



地球の声に耳をかたむけている科学者がいる。大気の声、海の声、火山の声、そして大地の声。この、大地の声を聞くのが、地震学者といわれる人々。地震学者の著者が、地震の正体から、地震と津波の発生原因、巨大地震によって引き起こされる現象、命を守るために人びとができることまでを解説する。

大木聖子(くもん出版)

俳句

あした待つ銀の産毛や辛夷の芽  
農継ぎて覚悟新たに田打ちせり  
下萌えの色濃くなりし今朝の雨  
濡れそぼつ峡の一灯春の雪  
ぶらんこをこぐだけこいで恋知らず  
寒月を迎へし街の寝しずまる

馬頭 塚原 廣  
松野 鈴木 君枝  
松野 大高 富美  
小川 小川のぶ子  
久那瀬 堀江 直子  
三輪 永森 悦子

短歌

若き頃は母に似てると言われいま父に似るとも言われ嬉しき  
助手席は花に疲れて眠るひとただ安心といふつなかりに  
戦争も町合併も見定めて老朽化せし「那珂橋」は消ゆ  
数回のデザイナービスに顔みせぬ職員ありて今日もさびしき  
けぶるかに朝より雨の降る背に産声のごと雨蛙なく  
永年の厳しき農に疲れたる腰わりて立ち鋤を買う

小川 平澤 照雄  
小川 佐藤 孝子  
恩田 上杉 里子  
盛田 佐藤 茂  
大内 薄井 キイ  
盛泉 岡 イチエ

川柳

野良仕事中途半端で立ち話  
石投げた記者も被っている火の粉  
接点のない価値観を諦める  
野良子猫いつか我が家の顔でいる  
空元気出しても歳に勝てぬ足

小川 平澤 照雄  
谷田 岡崎 甫子  
葉利 大崎 克明  
大山田下郷 佐藤 有紀  
小砂 笹沼 季子